



令和7年11月4日(火)

第7号

調布市立第四中学校

校長 佐藤 政彦

HP: <http://www.chofu-schools.jp/chofu4/>

開校60周年記念式典を終えて

校長 佐藤 政彦

10月22日(水)、本校開校60周年記念式典を厳粛かつ盛大に執り行うことができました。これもひとえに、本校を支えてくださった多くの方々のご尽力の賜物です。心より感謝申し上げます。これからの中の未来は、地域とともに成長し、明るく希望に満ち溢れています。変わらぬご支援のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。



《校長式辞(一部)》

この60年の歩みを振り返ると、時代は大きく移り変わりました。特に近年は、新型コロナウイルス感染症という未曾有の困難に直面し、学校の在り方そのものが問われる時期でもありました。生徒の笑顔や会話が失われた日々の中にあっても、学びを止めず、人と人とのつながりを大切にしようとする姿がありました。そして、皆さんは工夫し、支え合いながら困難を乗り越えてきました。その経験が、今の四中をよりさわやかに、より熱い学校にしています。

(中略)

これからの中の社会は、AIの進展、グローバル化、環境問題など、かつてないスピードで変化を続けていきます。正解のない時代ともいわれています。自ら課題を見出し、考え、仲間と協働しながらよりよい社会を創り出す力—すなわち、自分の人生を主体的に切り拓く力が求められています。正解のない問いに向かって悩み、考え、仲間とともに成長していくその姿こそが、未来の四中の姿です。

《生徒代表の言葉(一部) 3年 さん》



脈々と60年にわたり受け継がれてきた四中の伝統は、一つの「道」のようなものです。数えきれない四中生が歩いてきたその道を、私たちも一步一步、確かに歩んできました。そして今度は、私たちがその道を後輩たちへ、そして未来へとつないでいく番です。それが、私たち3年生の最後の大切な役目だと思っています。

最後に、私は、この学校が大好きです。仲間と過ごす時間、先生方や支えてくださる多くの方々との出会いを、心から幸せに思います。これからも、「さわやかで熱い四中」として、地域に愛される学校を目指していきます。

記念誌「10年後の私へ」より ★親に感謝を伝えていますか？僕は今

頑張っています。幸せな家庭を作ってください。★20代は楽しいですか？

今の僕は人生で一番楽しいです。それを越せよ！！

★10年後の自分はまだ夢を追いかけている？未来は怖くてまらないけど、信じて進んでみるから待ってね！！





木々プロジェクト

～次の世代に“思い”をつなごう～

47年前、当時の校長先生やPTA、地域の方々を中心に四中の緑化が進められました。あれから47年。変わらぬ風景としてあった四中の石畳と前庭の木々。その風景は若葉小と四中の校舎改築工事により一変しました。

学校や地域を見守り続けてきた木々を次世代につなぐことはできないだろうか。

そんな思いから始まった木々プロジェクト。伐採前に木々の赤ちゃん（芽）を救出するプロジェクト。伐採された木々を自分たちの手で製材・加工するプロジェクト。話し合った結果、校章のモニュメントをつくることになりました。そのモニュメントを飾る場所は、この校舎改築工事を経ても取り壊されず、これからも残り続ける体育館こそふさわしい、そう考えました。

さらに、震災が起きた際、体育館が避難所になることも考えて、そんな有事の際でも“誰かの役に立ちたい”そんな思いから、小さな子どもたちが遊ぶことができて少しでも不安なく生活できるように“木のおもちゃ”も美術の授業を通して生徒たちの手で作りました。

お金を払って誰かに任せのではなく、学校や地域の人たちの手で思いをつなぎたい。そして、生徒にとってたくさんのこと学ぶ機会をつくりたい。そんな思いから生まれたプロジェクトが、この“木々プロジェクト”です。木々を通して、四中の伝統や思いをつなぐストーリー、そんな背景がこの活動にはありました。





木々プロジェクト 完

おんがく ~目には見えない偉大な力~

人の心を結ぶのが音楽 傷ついた心を癒すのも音楽 言葉の壁乗り越えてゆく音楽

目には見えない偉大な力 それが音楽 『Def Tech「おんがく MUSIC」より』

10/23 (木)、調布市グリーンホールで開校 60 周年記念合唱



コンクールが開かれました。来場者は総勢 426 名で、たくさんの方々にその歌声を聴いていただきました。今年のスローガンは、『楽歌声～皆で奏でる四中ハーモニー～』。各学年、各クラスとともにそれぞれの個性が出た素晴らしいハーモニーで、聴いている人の心に感動を与えてくれました♪最優秀賞

に輝いた 1-3, 2-2, 3-3 の皆さん、おめでとうございます。実行委員を中心にどれほどのか労を乗り越えたでしょう。その景色はさぞ晴れ晴れとしていることでしょう。一方、惜しくもその頂に到達できなかったクラスもあります。校長先生、上柳先生のお言葉にもありましたが、その過程で一生懸命取り組み、悩み、喜び、仲間と心が震えた瞬間、体験をしたそのことにこそ価値があります☆彌自分自身を褒めてあげてくださいね😊

10/9 (木) には、東京都が多様な体験活動の機会を都内の公立学校に提供する『笑顔と学びの体験活動プロジェクト』として、「オペラ歌手による特別出張コンサート（合唱指導付き）」を実施しました。メゾ・ソプラノ歌手の林美智子さん、ピアノ演奏者の石野真穂さんを講師にお招きしましたが、皆さんの歌声は、講師の先生のしづくが頬を伝うほど心に届きましたね。



皆さんの歌声には、人の心を動かす力があります。“おんがく”のもつ偉大な力で、たくさんの人々の心を幸せな気持ちで満たしてくれました。約 1 か月間、わたしたちをたくさんの彩で包んでくれて本当にありがとうございました😊

小学生交流合唱＆見学会

10/24 (金) の 5 時間目、お隣の若葉小学校の全児童を対象に、前日に行われた合唱コンクールの最優秀クラスによる交流合唱がありました。1-3 は若葉小学校で児童 1~3 年生へ、2-2, 3-3 は四中体育館で児童 4~6 年生にそれぞれ合唱を披露しました。その後、6 年生を対象に校舎巡りをしながら授業見学し、体育館にて“四中の生活”を紹介しました。授業中の本校生徒はどこか恥ずかしくもあり、誇らしげでもありました😊 生徒会役員が中心となって、司会進行、説明を行いましたね。会の最後には質問コーナーもあり、6 年生の児童が積極的に質問をしていました♪ 来年の 4 月、素敵な出会いとなることを心待ちにしています😊



四中生の熱い軌跡

第 78 回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会

さん 女子 1 年 100mH 第 4 位 16 秒 81

女子バレーボール部： 調布市バレーボール新人大会 第 3 位

第 20 回工芸高校夢コンペ（全 807 通の応募の中から）

3 年 さん グランプリ 🏆 『少年と夏』（右絵）



『幸せのクローバー 🍀 見つけ “隊”』



10/29 (水) 5 時間目、小中連携教育の日ということで、

若葉小学校の先生方に授業を参観してもらい、協議会をもちました。

小学校と中学校の先生が連携し、勉強会を行いました😊

